



平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 22 年 7 月 29 日

上場会社名 株式会社サミーネットワークス 上場取引所 東
 コード番号 3745 URL <http://www.sammy-net.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 政昭
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理部長 (氏名) 関 聡 TEL 03-5414-3030
 四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 6 日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	2,792	2.8	811	32.3	815	32.5	446	3.3
22 年 3 月期第 1 四半期	2,715	1.0	613	7.3	615	6.0	432	45.6

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	10,146.49	
22 年 3 月期第 1 四半期	9,813.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	12,684	10,753	84.8	244,145.24
22 年 3 月期	12,505	10,571	84.5	240,004.54

(参考)自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 10,753 百万円 22 年 3 月期 10,571 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 3 月期		0.00		6,000.00	6,000.00
23 年 3 月期					
23 年 3 月期(予想)		0.00		6,000.00	6,000.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	6,060	15.2	1,400	33.9	1,400	33.1	770	25.6	17,481.72
通 期	13,000	20.7	3,100	19.2	3,100	18.0	1,760	41.1	39,958.23

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無
新規社（ ）、除外社（ ）
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計基準等の改正に伴う変更：有
以外の変更：無
(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期1Q	45,306株	22年3月期	45,306株
期末自己株式数	23年3月期1Q	1,260株	22年3月期	1,260株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期1Q	44,046株	22年3月期1Q	44,084株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出・生産の増加やエコ関連消費の促進策などにより、企業収益の改善が一部に見られたものの、欧州諸国の財政危機に端を発する混乱が不安視され株安や円高の傾向が強まり、企業の生産及び設備投資、雇用情勢等の反転は鈍く、先行きの不透明感などから個人消費の回復までには至らず、依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のもと当社グループでは、コア事業であるアミューズメントオンライン事業およびアミューズメントモバイル事業をもう一段成長させるべく、その事業活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期における連結業績は、売上高27億92百万円(前年同期比2.8%増 1)、営業利益8億11百万円(前年同期比32.3%増)、経常利益8億15百万円(前年同期比32.5%増)、四半期純利益4億46百万円(前年同期比3.3%増 2)となりました。

- 1 前年同期の売上高には、平成21年12月に撤退しましたソリューション事業の売上高3億37百万円が含まれております。
- 2 前年同期の四半期純利益には、株式売却に伴う売却益および税効果が1億27百万円含まれております。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

《コンテンツ事業》

PC向けパチスロ・パチンコオンラインゲーム「777タウン」においては、キラータイトルである「パチスロ蒼天の拳」の導入により有料会員数が順調に推移するとともに従量課金も堅調に推移いたしました。

一方、携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」においては、キラータイトルはもとより昨年8月に導入した従量課金の更なる拡大に向け、イベントの強化、コミュニティ機能の充実などによりサイトの活性化を図った結果、従量課金が順調に推移いたしました。

以上の結果、コンテンツ事業の売上高は25億73百万円、営業利益8億57百万円となりました。

《ポイントメディア事業》

予想ネットモバイルにおいては、主にKDDIグループとの協業サイト「au oneおこづかい」を中心に、ミニゲームの投入やコミュニティ機能の充実などによりサイトの活性化を図ってまいりました。

その結果、売上高は2億23百万円となりました。利益面では、のれん償却額62百万円を計上したこともあり、営業損失46百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億79百万円増加し、126億84百万円となりました。その主な増減は、現金及び預金の増加2億78百万円、売掛金の減少34百万円、のれんの減少67百万円などであり
ます。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、19億31百万円となりました。その主な増減
は、未払金の減少1億45百万円、未払法人税等の増加90百万円などであり
ます。

その結果、純資産合計は、1億82百万円増加し、107億53百万円となり、自己資本比率は0.3ポイント
増加し84.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会
計年度末に比べ2億78百万円増加し、35億38百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における
各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は、9億21百万円(前年同期比 7億65百万円増)となりました。収入の主
な内訳は、税金等調整前四半期純利益8億17百万円、減価償却費3億1百万円や売上債権の減少33百万
円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額2億89百万円であり
ます。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に用いられた資金は、4億31百万円(前年同期比 2億58百万円増)となりました。支出の
主な内訳は主力コンテンツ事業におけるソフトウェア開発等による無形固定資産の取得による支出4億
5百万円であり
ます。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に用いられた資金は、2億11百万円(前年同期比 3百万円増)となりました。これは主に
配当金の支払額2億10百万円であり
ます。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、コア事業であるアミュー
ズメント事業の業績が当初の予定通りに今後も推移する見込みであり、平成22年4月27日に公表いた
しました業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

(固定資産の減価償却費の算定方法)

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,538,174	7,259,948
売掛金	2,313,975	2,348,101
商品	2,330	2,975
繰延税金資産	66,842	75,661
その他	141,277	169,124
流動資産合計	10,062,599	9,855,810
固定資産		
有形固定資産		
建物	76,199	69,134
減価償却累計額	18,982	17,725
建物(純額)	57,217	51,409
車両運搬具	10,409	10,409
減価償却累計額	7,240	6,871
車両運搬具(純額)	3,169	3,538
工具、器具及び備品	179,857	179,837
減価償却累計額	139,287	135,238
工具、器具及び備品(純額)	40,570	44,598
有形固定資産合計	100,957	99,545
無形固定資産		
のれん	458,667	526,171
ソフトウェア	820,640	856,446
その他	277,042	248,357
無形固定資産合計	1,556,349	1,630,975
投資その他の資産		
投資有価証券	170,453	169,378
長期貸付金	227,565	230,565
繰延税金資産	549,120	522,497
その他	245,248	227,089
貸倒引当金	227,565	230,565
投資その他の資産合計	964,822	918,965
固定資産合計	2,622,129	2,649,486
資産合計	12,684,729	12,505,297

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	590,486	603,018
リース債務	2,761	2,761
未払金	327,859	473,213
未払法人税等	402,520	312,253
賞与引当金	82,471	114,128
役員賞与引当金	30,000	-
ポイント引当金	163,142	161,730
その他	216,088	155,046
流動負債合計	1,815,332	1,822,152
固定負債		
リース債務	920	1,611
役員退職慰労引当金	111,768	106,130
その他	3,086	4,163
固定負債合計	115,775	111,904
負債合計	1,931,108	1,934,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,330,275	2,330,275
資本剰余金	2,974,810	2,974,810
利益剰余金	6,211,935	6,029,527
自己株式	763,344	763,344
株主資本合計	10,753,678	10,571,270
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56	30
評価・換算差額等合計	56	30
純資産合計	10,753,621	10,571,239
負債純資産合計	12,684,729	12,505,297

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,715,751	2,792,694
売上原価	1,343,535	1,176,107
売上総利益	1,372,216	1,616,587
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	106,028	151,056
給料及び手当	180,916	172,888
賞与引当金繰入額	43,927	66,538
役員賞与引当金繰入額	20,000	30,000
役員退職慰労引当金繰入額	5,058	5,638
のれん償却額	99,038	67,504
その他	304,060	311,714
販売費及び一般管理費合計	759,029	805,340
営業利益	613,186	811,247
営業外収益		
受取利息	4,327	3,075
受取配当金	8	9
持分法による投資利益	-	937
その他	513	268
営業外収益合計	4,848	4,290
営業外費用		
支払利息	269	-
為替差損	1	6
持分法による投資損失	1,657	-
その他	501	-
営業外費用合計	2,429	6
経常利益	615,605	815,531
特別利益		
投資有価証券売却益	20,709	-
貸倒引当金戻入額	-	3,000
その他	204	-
特別利益合計	20,913	3,000
特別損失		
有形固定資産除却損	397	1,333
関係会社株式売却損	6,922	-
特別損失合計	7,320	1,333
税金等調整前四半期純利益	629,198	817,198
法人税、住民税及び事業税	132,145	388,072
法人税等調整額	71,782	17,786
法人税等合計	203,927	370,286
少数株主損益調整前四半期純利益	-	446,912
少数株主損失()	7,334	-
四半期純利益	432,605	446,912

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	629,198	817,198
減価償却費	207,164	301,033
のれん償却額	99,038	67,504
賞与引当金の増減額(は減少)	84,485	31,657
役員賞与引当金の増減額(は減少)	100,000	30,000
ポイント引当金の増減額(は減少)	7,829	1,412
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,058	5,638
貸倒引当金の増減額(は減少)	204	3,000
受取利息及び受取配当金	4,335	3,084
投資有価証券売却損益(は益)	20,709	-
関係会社株式売却損益(は益)	6,922	-
支払利息	269	-
為替差損益(は益)	1	6
持分法による投資損益(は益)	1,657	937
有形固定資産除却損	397	1,333
売上債権の増減額(は増加)	156,449	33,711
たな卸資産の増減額(は増加)	4,550	645
仕入債務の増減額(は減少)	127,360	12,531
未払金の増減額(は減少)	12,757	61,800
保険積立金の増減額(は増加)	998	-
その他	37,108	63,586
小計	797,691	1,209,058
利息及び配当金の受取額	5,758	2,371
利息の支払額	269	-
法人税等の支払額	646,670	289,860
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,510	921,569
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	3,542	11,020
無形固定資産の取得による支出	183,797	405,987
関係会社株式の売却による収入	96	-
投資有価証券の売却による収入	11,548	-
敷金の回収による収入	10,722	-
出資金の払込による支出	-	18,750
その他	8,415	3,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	173,387	431,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	196,724	210,873
その他	11,349	690
財務活動によるキャッシュ・フロー	208,073	211,563
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	6
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	224,952	278,225
現金及び現金同等物の期首残高	2,041,380	3,259,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,816,428	3,538,174

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	コンテンツ 事業 (千円)	ソリュー ション事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,383,315	332,435	2,715,751		2,715,751
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		4,992	4,992	(4,992)	
計	2,383,315	337,428	2,720,744	(4,992)	2,715,751
営業費用	1,720,714	386,865	2,107,579	(5,014)	2,102,564
営業利益又は 営業損失()	662,601	49,437	613,164	22	613,186

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
コンテンツ事業	ネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	IT受託・運營業務・ビジネスコンサルティング等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

在外子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にインターネットを通じ、ゲーム関連コンテンツを提供する事業、情報提供及び広告業務等を行う事業を、事業会社ごとに展開しております。

従って、当社グループは事業会社別にセグメントを構成し、「コンテンツ事業」及び「ポイントメディア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「コンテンツ事業」は、インターネット等を通じたゲーム関連コンテンツ等の企画・制作・配信を行っております。「ポイントメディア事業」は、インターネット等を通じた情報提供及び広告業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	コンテンツ事業	ポイント メディア事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,573,345	219,349	2,792,694		2,792,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136	4,488	4,625	4,625	
計	2,573,481	223,838	2,797,320	4,625	2,792,694
セグメント利益 又は損失()	857,502	46,255	811,247		811,247

(注) セグメント利益と四半期連結損益計算書の営業利益は、一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。